



穂の国 34. 通信



honokuni 34.tsuushin

お客様の夢を希望へ、
希望を製品へ、そして進化へ。

VOL.36

- ・ あいさつ
- ・ 技術の時間
- ・ 会社歳時記
- ・ コーヒータイム

(有) 今泉大伸

〒 441-3131

愛知県豊橋市大岩町字小山塚62-28

TEL: 0532-41-8282

FAX: 0532-41-8297

(OPEN)AM9:00-PM6:00

E-mail: info@imaizumidaishin.co.jp

URL: <http://www.imaizumidaishin.co.jp/>

あいさつ

盆も過ぎましたがまだまだ暑いですね。
今年の梅雨は涼しかったですが、空梅雨に近かったように思います。
そして、現近年の夏はやはり集中豪雨みたいな大きな災害が起きております。
いざという時の準備が必要かもしれません。
そしてこれからしばらく残暑が続きます。
なので、今年も無事 夏を過ぎてほしいものです。
そして、現場マンとしてはとにかく熱中症に気をつけなければ！



会社歳時記



かなり遊って4月のお話しなのですが、車で山台に行ってきました。もちろん、仕事ですよ！
宅配ではちょっとコスト面が厳しい大きな物を納品するというのと、現地での説明もしたかったので愛知から自社トラックで出発となった訳です。
9時間の運転…長かったです。
早朝、まだ暗い3時に出て、ついたのがお昼の12時。もう帰りは、クルっとそのまままた愛知へという勇気は起きませんでした。疲れ切って集中力が落ちた所で、それでまたそのまま9時間の運転…怖いでもんね。そんなわけでホテルに一泊です。
付いた途端、もう爆睡でした。

技術の時間

6月初めに廻りますが、光が丘清掃工場・テント移動システムの現地調整に行っていました。今回のこのシステムは、大型のテントのフレーム（写真は半分映っております）を移動（200m）する際に今まで手動で行っていたものを、油圧で行えるようにしました。まず圧力表示を荷重kg表示に変換し、次に流量表示をして、2本のシリンダーの速度を確認できるようにしました。そして、Wifi（無線）を使用して同時に動作確認できるようにしました。また、表示及び機能の動作を双方向で表示確認できるようにしました。現地にて速度が遅いとのこと指摘がありましたが、速度を速めるとフレームが揺れて走行が難しくなる為、結果的にこちらの速度になりました。工場でシリンダー単体だけを見てテストしたものと、実際に現地で大型のテントに取り付けた時の感覚って結構違いが出たという事もありました。右の写真はテント移動システムのフレームの組立を示した画像です。奥に完成したフレームが映っております。

光が丘清掃工場建替工事



写真提供元・熊トータル環境

ちょっとコーヒータイム

乗物も高速化の時代となり、東京⇄名古屋も2027に向けリニア新幹線の建設が進められております。次第に速くなる乗物。そのトップは何といっても航空機です。しかし、航空機の速さって実はそんなに変わってないんです。地上の物体の移動速度にはある『壁』があります。それは『ソニックブーム』。これがある為に速くならないんだそうです。『ソニックブーム』とは何でしょう。それは、物体の速度が音速に達すると空気の壁ができ、その時発生する『衝撃波』が地上に届く時の爆音の事です。超音速と亜音速の境界でマッハ1前後だと特に気流が不安定になり、航空機側では常に発生している状態になります。地上側ではそれが頭上を通過する時だけ爆音が届くこととなります。航空機がある程度の大きさになると、航空機先端のソニックブームと航空機後端のソニックブームにより『ダンダン』と二回爆音になるそうです。これで、以前コンコルドという飛行機が音速を超えた時に問題になり、結果コンコルドは地上を飛ぶことが禁止されてしまったのです。人々が生活をしている中で爆音が日常となるのはやはり問題なのですね。かつて、日本は航空大国でした。現在はJAXAが『低ソニックブーム設計概念実証プロジェクト』としてこの『ソニックブーム』低減の機体の実験をしております。日本から超音速旅客機が飛ぶのが夢のようです。航空大国 日本に期待！

終わり

火蟻(ヒアリ)の上陸が話題になっておりますね。もしも定着した場合、私達個人でできる事はあるのでしょうか？実は、普通の市販の蟻用殺虫剤が効果があるそうです。但し、乱用で日本在来種の蟻を減らしてしまうと、ヒアリが定着しやすくなるそうです。覚えておくとよさそうです。

